

もっと区役所に権限を

その地域に何が必要か、一番よくわかるのは、その地域に住んでいる人です。合併でとても大きくなってしまったさいたま市のことを市役所一箇所で隅々のニーズまで把握するのは無理というもの。そこで市でも区役所を活用してきめ細やかなサービスをとっているのですが、現実、手続き関係は区役所でできるようになったものの、道路のこと、下水道のこと等、実はほとんどが「それは本庁業務なので」ということになってしまいます。ここは、もっと大胆に予算と権限を区に移管すべきです。事業によっては、区役所を意思決定機関にして、それらの実行を本庁でバックオフィスの一括処理していくなどの方法で、職員数を増やさずに現場密着の施策を行える体制をつくるべきではないでしょうか。